様式1-1

平成26 年度（ 25 年度実施分） 事務事業目的評価表

記入日　平成 26 年 10 月 30 日

1 事務事業の現状（DO）

事務事業名	No. 550401	老人クラブ活動補助事業	主管課名	高齢福祉課
この事務事業の位置	政策	誰もが健康で生きがいのある暮らし		
	施策	みんなで助け合える福祉のまち	課長名	深谷　真由美
	基本事業	生きがいづくりと社会参加の支援		

(1)事業の概要

老人クラブ活動等により一層の活性化を図り、高齢者の生きがい又は健康づくりを推進することにより、高齢者の生活意欲の向上又は介護予防に資するとともに、明るい長寿社会の実現及び保健福祉の向上を図ることを目的に、老人クラブ連合会の事業に対して、補助金を交付する。

(5)活動指標(事務事業の活動量を表す指標)　･･･数値は(9)

	名　　称	単位
①	老人クラブ連合事業日数	日
②		
③		

その指標

(25年度に実施した具体的なこの事業のやり方、手順等)	市内老人クラブの連携と会員相互の親睦を図り、健全にして豊かな老後の生活を協調して作り出し、地域社会の発展と福祉の増進を図ることを目的に、社会奉仕活動、社会参加活動、健康増進活動、教養学習活動、スポーツ振興事業等の活動事業に要する費用のうち、運営費と事業費に対して補助する。
26年度計画	■前年と同様 □変更あり → 変更内容

(2)対象(この事業の対象、範囲となる人、物)

①老人クラブ連合会
②地区老人クラブ単位（50人）
③老人クラブ会員

その指標

(6)対象指標(対象の大きさを表す指標)　･･･数値は(9)

	名　　称	単位
①	老人クラブ連合会数	か所
②	地区老人クラブ数	単位
③	老人クラブ会員数	人

(3)意図(この事業によって(2)の対象をどのような状態にしたいのか)

①老人クラブ連合会の事業が適正になされる
②地区老人クラブの事業が適正になされる
③老人クラブ会員の活動に共感し、生きがいを持って活動する

その指標

(7)成果指標(意図の達成度を示す指標)　･･･数値は(9)

	名　　称	単位
①	老人クラブ連合会への苦情数	件
②	地区老人クラブへの苦情数	件
③	老人クラブ会員の増加数	人

(4)結果(上位基本事業の意図)

積極的に社会参加し、健康で生きがいのある生活を送ってもらう。

その指標

(8)結果の成果指標(上位基本事業の成果指標)　･･･数値は(9)

	名　　称	単位
①	老人クラブに加入している高齢者の割合	%
②		
③		

(9)事務事業の各種指標の実績と見込及び目標

指標 ＼ 年度		単位	24年度実績値	25年度実績値	26年度計画値	27年度目標値	28年度目標値	29年度目標値
(5)の活動指標	①	日	73	73	73	73	73	73
	②							
	③							
(6)の対象指標	①	か所	1	1	1	1	1	1
	②	単位	68	70	70	71	71	72
	③	人	3,708	3,757	3,719	3,750	3,780	3,810
(7)の成果指標	①	件	0	0	0	0	0	0
	②	件	0	0	0	0	0	0
	③	人	26	49	0	31	30	30
(8)の結果の成果指標	①	%	45	42.5	43	43	43	43
	②							
	③							

(10)予算費目

会計	01 一般会計	款	03	項	01	目	06

(11)コスト

(11)コスト		年度	24年度実績値	25年度実績値	26年度計画値	27年度目標値	28年度目標値	29年度目標値
事業費 (決算又は予算額)		単位	6,616	6,659	6,859	6,739	6,766	6,820
A 財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0	0
	県支出金	千円	766	886	794	926	930	950
	地方債	千円	0	0	0	0	0	0
	その他	千円	0	0	0	0	0	0
	一般財源	千円	5,850	5,773	6,065	5,813	5,836	5,870
人件費B		千円	1,085	900	900	900	900	900
正職員従事時間×人数		時間×人	72 × 4	80 × 3	80 × 3	80 × 3	80 × 3	80 × 3
正職員以外の人件費		千円		10	10	10	10	10
その他費用C		千円		115	115	115	115	115
トータルコストA+B+C		千円	7,701	7,674	7,874	7,754	7,781	7,835
単位あたりコスト(トータルコスト/(6)の対象指標)	①	千円/ か所	7,701	7,674	7,874	7,754	7,781	7,835
	②	千円/ 単位	113	110	112	109	110	109
	③	千円/ 人	2	2	2	2	2	2

様式1-2

2 環境変化と住民意見等	事務事業名	No.	550401	老人クラブ活動補助事業

(1)この事務事業はいつから開始したのか？	(4)事業実施上の課題、住民・議会等からの意見は？
から	老人クラブへの加入率の低下が課題。
(2)この事務事業を開始したきっかけは？ 高齢者の生きがいの問題や、高齢者福祉の問題が重要視されるようになり、老後の生活を健全で豊かなものにするため。	
(3)事務事業を取り巻く状況は開始時期や過去と比べ変化しているか？ □変化していない ■変化している → 変化した内容：働く意欲のある高齢者が増加することが予測され、加入率が低下する可能性がある	

3 評価（SEE）					
目的妥当性	(1)この事務事業は法定受託事務ですか、それとも、自治事務ですか？ また、この事務事業を行う根拠や理由はなんですか？	□法定受託事務 ■自治事務	根拠法令	法定受託事務は(2)から(5)への記載不要、(6)から評価する	
			根拠法令	みよし市老人クラブ活動等補助金交付要綱	
			この事務を行う根拠又は理由	社会奉仕活動、社会参加活動、健康増進活動等の事業を行う老人クラブの活動を支援する	
	(2)この事業の意図は結果（基本事業の意図）に結びつきますか？	■結びつく □結びつかない	理由		
	(3)対象を見直すこと（対象の拡大又は縮小）はできませんか？	□できる → □拡大 / □縮小 ■できない	内容		
	(4)意図を見直すこと（意図の追加・拡充(意図の段階は正しいか)又は絞込み）はできませんか？	□できる → □追加 / □拡充 / □絞込み ■できない	内容		
有効性	(5)この事業を廃止した場合の影響はありますか？	■影響が大きい □多少影響がある □影響はない	理由又は内容		
	(6)今以上に事業の成果を向上させることはできませんか？ ※1-(7)の成果指標を向上させることはできませんか？	□できる ■できない	理由又は内容	現状で成果が上がっていると認められるため。	
	(7)類似又は関連する事業はありませんか？ また、類似事業との再編で費用対効果が向上しませんか？	□ある → □庁内事業 / □庁外事業 ■ない	類似事業名		
			類似事業との再編の可能性	□ある □ない	内容
効率性	(8)現在の成果水準のままで事業費を削減する方法はありませんか?(仕様や工法の変更、住民の協力など)	□ある ■ない	内容		
	(9)現状より人件費を削減する方法はありませんか？(従事時間を削減できないか？正職員以外の職員や外部委託はできないか？)	□ある ■ない	内容		
公平性	(10)受益者負担はありますか？ また、受益者負担割合は適正ですか？	■ある → ■現状で適正 □ない → □検討が必要 □受益者がいない	内容		

4 改革改善案（PLAN）						
(1)今後の事業の方向性	□拡大	□改善	■現状維持	□縮小	□統合	□廃止・休止
	コストの方向性	→ 維持	事業費の方向性	→ 維持	成果の方向性	↑ 向上
(2)改革・改善案 ※対象、意図、手段等の見直しなど	老人クラブ活動の活性化を図り、会員数を増加させる。					